Cisco Vision Dynamic Signage Director のユーザ管理

Cisco Vision Dynamic Signage Director を展開する場合、通常、会場の設定とイベントの運営の各面を担当する担当者のチームが組織されます。たとえば、システム管理者に加えて、イベント オペレータ、コンテンツ マネージャおよび技術担当者が通常は存在します。各担当者は、Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアを操作するために必要な各種スキルを持ちます。

Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアは、ロールベース アクセス コントロール（RBAC）を実装しており、これにより権限とユーザ アクセスの制御が可能になり、トレーニングを受けた人員は使用権限がある部分のみにアクセスできます。複数のユーザーを、このソフトウェアの同じロールに割り当てることができます。ただし、各ユーザー名には単一のロールしか割り当てることができません。

複数施設環境での RBAC の詳細については、複数施設の階層管理を行うためのロールベース アクセス コントロール（59 ページ）を参照してください。

ユーザー管理について

この項では、次のトピックについて取り上げます。

- 管理者（Administrator）ロールの概要（81 ページ）
- RBAC ロールの概要（82 ページ）
- ロールによるアクセスの概要（84 ページ）

管理者（Administrator）ロールの概要

注：このセクションでは、Cisco Vision Dynamic Signage Director システムのプライマリ（主要な）管理者（Administrator）ロールについて説明します。施設管理者は、開催場所単位で付与される管理権限のサブセットです。表 2（84 ページ）を参照してください。

プライマリ管理者（Administrator）ロールは、Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアへの無制限のアクセス権限を持ちます。このロールは、ユーザーを追加し、それらのユーザーに RBAC 権限を割り当てることができる唯一のロールです。管理者（Administrator）ロールは、Cisco Vision Dynamic Signage Director で事前設定されており、削除できません。ただし、パスワードは変更できます。また、複数のユーザーに管理者の権限を割り当てることもできます。

Cisco Vision Dynamic Signage Director 管理者は、施設全体への Cisco Vision ソリューションの展開を担当する担当者です。

プライマリ管理者は、次の機能を実行するための十分な権限を持ちます。

- Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバのインストール、アップグレード、バックアップ、復元。
- 施設へのオブジェクト（施設オペレータや施設管理者を含む）の関連付け。

注：管理者ロールが割り当てられたユーザは、複数施設環境において複数の開催場所への「グローバルな」アクセス権限を持ちます。施設管理者は、特定の開催場所へのアクセス権限のみ持ち、それらのアクセス権限は Cisco Vision Dynamic Signage Director のプライマリ管理者によって付与されます。

- 追加ユーザの作成とロールの割り当て。
- Cisco Vision Director へのデバイスの追加。
- コンテンツのステージング。
- チャンネル編成の設定（コンテンツ マネージャもこのエリアの設定が可能）
- スイート ルーム、バック オフィス、バーなどのローカル制御エリアの設定。
- Point of Sale（POS）の設定。
- 再生証明（PoP）の生成。
- ダイナミック メニュー ボード（DMB）（Dynamic Menu Board（DMB））アプリケーションの設定。
- TV オフ カスタム アプリケーションの設定。
- DMP の再起動や TV の制御など、[Device Management] の設定。

RBAC ロールの概要

表 1（82 ページ）に、Cisco Vision Dynamic Signage Director の管理者が割り当てることのできるロールの概要を示します。ロール別の権限の詳細な対応付けについては、表 2（84 ページ）を参照してください。

表 1　Cisco Vision Dynamic Signage Director ロール（Roles）

ロール	概要
コンセショナリー（Concessionaire）	コンセショナリーは、ダイナミック メニュー ボード（Dynamic Menu Board）アプリケーションへのアクセス権限のみ持ち、特定のテキストベース アイテムとグラフィック アイテム、およびメニューの背景グラフィックを変更できます。 ■ ユーザーにロールが割り当てられ、そのロールに基づいた十分な権限がユーザーにある場合、それらのすべてのユーザーは、コンセショナリーがアップロードしたすべてのコンテンツを使用できます。 ■ コンセショナリーロールに、[System Configuration] > [User Administration] または [System Configuration] の権限はありません。表示できるのは自分で作成した DMB テーマのみです。
コンテンツ マネージャ（Content Manager）	コンテンツ マネージャは、クリエイティブ サービス チームが用意したコンテンツと広告のアップロードを担当します。 ■ コンテンツ マネージャは、指定のスケジュールに従い、開催場所の適切なエリア、および TV 画面の適切なエリアに正しいコンテンツが表示されるようにするために、イベント スクリプトを作成します。 ■ コンテンツ マネージャは、Cisco Vision Dynamic Signage Director でイベントのステート/スクリプト、ゾーン、グループ、画面テンプレート、プレイリスト、およびティッカーを設定するための権限を持ちます。 ■ コンテンツ マネージャは、カスタム メニュー用のガジェットを割り当てることや、それらのメニューのプレイリストを作成することもできます。

表 1　Cisco Vision Dynamic Signage Director ロール(Roles)(続き)

ロール	概要
イベント オペレータ(Event Operator)	イベント オペレータは、イベント中に Cisco Vision Director のイベント スクリプトを実行します。イベント オペレータは、スクリプトを開始および停止する権限と、それらのスクリプトのステートを変更する権限を持ちます。 ■ イベント オペレータは、イベント ステートの遷移を時間ベースから手動に変更すること、イベントを 3 つのアドホック ステート(内部緊急事態、外部緊急事態、または遅延)のいずれかに移行すること、ティッカー コンテンツ(レガシー バージョン)を承認することが可能です。 ■ さらに、イベント オペレータは、どのような休止ステートが行われたか追跡し、また試合前のウォークスルー(リハーサル)の実行を担当します。
施設オペレータ(Facility Operator)	施設オペレータは、TV オフ(TV Off)アプリケーションにのみアクセスできます。 ■ 施設オペレータは、http://*ipaddress*:9090/web/sv/home (*ipaddress* は Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバの IP アドレス)を使用して、このアプリケーションに直接アクセスする必要があります。
ヘルプデスク(Help Desk)	ヘルプデスクユーザーは、[System Configuration] で情報を表示および監視するための読み取り専用アクセス許可と、[Device Management] を使用する権限を与えられます。このロールには、自分のパスワードを変更する以外に [System Configuration] > [User Administration] の権限はありません。
サポート(Support)	サポート ユーザーは、1 次レベルのテクニカル サポートを担当します。 ■ サポートユーザーには、[System Configuration] への制限付きアクセス権限があり、Cisco Vision ネットワークでの DMP ステータスの監視、トラブルシューティング、および DMP の管理を実行できます。[Device Management] へのアクセス権限もあります。 ■ サポート ロールには、自分のパスワードを変更する以外に [System Configuration] > [User Administration] の権限はありません。
施設管理者(Venue Administrator)	施設管理者は、Cisco Vision Dynamic Signage Director の次の領域について、中央管理者がそのユーザーに対して承認された施設での権限が制限されています。 注:施設管理者向けに、新しい [System Configuration] および [Device Management] 機能が追加されました。 ■ スクリプト管理 ■ システム設定: – 施設管理者は、すべての DMP および TV コマンドを発行できます。 – コマンドのサポートが制限された読み取り専用アクセス。 ■ デバイス管理: – 施設管理者は、[Device Management] から Reboot Device コマンドを実行して DMP を再起動できます。 – 読み取り専用アクセス権。 ■ [System Configuration] > [Devices]([Display Specifications] のみ):[Groups & Zones]、[Channels]、[Luxury Suites] への読み取り専用アクセス。

表 1　Cisco Vision Dynamic Signage Director ロール(Roles)(続き)

ロール	概要
施設オペレータ(Venue Operator)	施設オペレータ(Venue Operator)は、スクリプト制御のみ行うことができ、また管理者(Administrator)がそのユーザーに対して権限を付与した施設に対してのみ制御を実行できます。 ■ [System Configuration] で、施設オペレータは、権限が付与された施設への読み取り専用アクセスにより、[System Configuration] の情報を表示および監視できます。 ■ [Device Management] へのアクセス権限もあります。 注:施設固有の権限を持つロールは施設オペレータ(Venue Operators)と施設管理者(Venue Administrators)のみです。詳細については、複数施設サポートのための Cisco Vision Dynamic Signage Director の設定(57 ページ)を参照してください。

ロールによるアクセスの概要

表 2(84 ページ)に、Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアのユーザ ロール別のアクセス エリアの概要を示します。

注:「○」は、そのユーザ ロールが対応する機能エリアへのアクセス権限を持っていることを示し、「–」は、そのロールがそのエリアへの権限を持たないことを示します。

表 2　の機能エリア別ロール アクセス一覧 Cisco Vision Dynamic Signage Director

機能エリア	管理者	コンセショナリー	コンテンツ マネージャ	イベントオペレータ	施設オペレータ	ヘルプデスク	サポート	施設管理者	施設オペレータ
Device Management	対応	–	–	–	–	読み取り専用	読み取り専用	対応	読み取り専用
設定									
チャネル定義	対応	–	対応	–	–	–	–	読み取り専用	—
チャネル ガイド									
データ統合	対応	–	対応	–	–	–	–	–	–
デバイス	対応	–	–	–	–	–	–	制限付き[1]	–
Groups & Zones	対応	–	対応	対応	–	–	–	読み取り専用	—
メニュー	対応	–	対応	–	–	–	–	–	–
マイ プロファイル	–	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応
再生証明	対応	–	–	–	–	–	–	–	–
店舗	対応	–	–	–	–	–	–	–	–
Luxury Suites	対応	–					制限付き[2]	読み取り専用	—
システム設定	対応	–	–	–	–	制限あり[5]	対応	制限あり[7]	制限あり[8]
トリガー	対応	–	–	–	–	–	–	–	–

表 2　の機能エリア別ロール アクセス一覧 Cisco Vision Dynamic Signage Director（続き）

機能エリア	管理者	コンセショナリー	コンテンツ マネージャ	イベントオペレータ	施設オペレータ	ヘルプデスク	サポート	施設管理者	施設オペレータ
ユーザー管理	対応	–	–	–	–	–	–	–	–
開催場所	対応	–	–	–	–	–	–	–	–
スクリプト管理									
コンテンツ	対応	–	対応	–	–	–	–	制限付き[3]	–
コントロール	対応	–	–	対応	–	–	–	制限付き[4]	制限あり[5]
ステージング	対応	–	–	対応	–	–	–	対応	–
スケジューリング	対応	–	対応	–	–	–	–	対応	–
テンプレート	対応	–	対応	–	–	–	–	–	–
ウィジェット	対応	–	対応	–	–	–	–	–	–
ダイナミック メニュー ボード	対応	対応	対応	–	–	–	–	–	–
システムステータス	対応	–	–	–	–	制限付き[5]	対応[6]	制限付き[7]	制限付き[8]
スケジューラ アプリケーション	対応	–	–	対応	–	–	–	–	–
ソフトウェア マネージャ	対応	–	–	–	–	–	–	–	–
システム状態レポート	対応	–	–	–	–	–	–	–	–
TV オフ アプリケーション	対応	–	–	対応	対応	–	–	–	–

1. 施設管理者（Venue Administrator）は、ディスプレイ仕様（Display Specifications）パネルのみ編集できます。
2. サポート（Support）ユーザは、スイートの TV 制御 PIN およびチャネル ガイドを設定できます。
3. 施設管理者（Venue Administrator）は、その施設管理者（Venue Administrator）に権限が付与されているに関連する（タグが付けられている）コンテンツを削除できます。外部コンテンツ、チャネル、およびダイナミック メニュー ボード（DMB:Dynamic Menu Board）のコンテンツ アイテムは、すべてのに対してグローバルです。したがって、これらのグローバル コンテンツアイテムも施設管理者（Venue Administrator）は削除できます。
4. 施設管理者（Venue Administrator）および施設オペレータ（Venue Operator）は、スクリプト制御のみ行うことができ、また管理者（Administrator）がそのユーザに対して権限を付与した施設に対してのみ制御を実行できます。
5. ヘルプデスクユーザーは、読み取り専用アクセス権限により、[System Status] の情報を表示および監視できます。また、[System Status] で、DMP に対して Get Status、Ping、Display IP、および Ping Test といった各種コマンドを実行できます。
6. サポート（Support）ユーザは、ステータスの取得、Ping、IP の表示、Ping テスト、TV のオン/オフ、ディスプレイ入力の設定、ディスプレイ バナーの設定、クローズド キャプションの設定、ビデオ チャネルの設定、TDR を使用した配線テスト、TDR テストの結果表示を、それぞれコマンドで実行できます。
7. 施設管理者は、権限が付与された施設への読み取り専用アクセス権限により、[System Status] で情報を表示および監視できます。また、施設管理者としての権限が付与された施設の DMP に対して、[System Status] で Get Status、Ping、Display IP、および Ping Test といった各種コマンドを実行することもできます。
8. 施設オペレータは、権限が付与された施設への読み取り専用アクセス権限により、[System Status] で情報を表示および監視できます。また、施設オペレータとしての権限が付与された施設の DMP に対して、[System Status] で Get Status、Ping、Display IP、および Query Syslog といった各種コマンドを実行することもできます。

ユーザー管理について